

# 「観る」を超えた、イマーシブな「体験」へ。

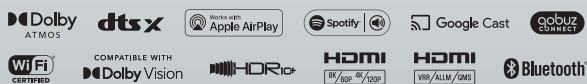
映画やスポーツ、ゲーム、音楽まで。  
見慣れたはずのコンテンツが、圧倒的な臨場感で鮮やかに生まれ変わる。  
長年にわたり培われたヤマハの音響技術を  
継承したニューモデル登場。



リアルDolby Atmos®再生対応。本格イマーシブ  
体験を叶える7.1chネットワークAVレシーバー

3次元立体音場のイマーシブな映像体験を  
手軽に楽しめる5.1chAVレシーバー

8月下旬発売予定



## ■製品の特徴

- 「Dolby Atmos®」&「DTS:X®」再生に対応\*1。3次元立体音場が手軽に楽しめる「Speaker Virtualization」を搭載
- 理想の音響空間を手軽にセッティングできる「ルームコレクション」機能
- ディスクリット構成のパワーアンプ採用。安定性と信頼性を追求した高音質・高画質設計
- クラスを超えた制振性能、剛性を実現したアンチレゾナンステクノロジー〈5番目の脚〉
- 最新のストリーミングサービス、Google Cast、AirPlay2にも対応したネットワーク機能\*2
- 超高精細・高画質映像の8K/60Hz、4k/120Hz、Dolby Vision、HDR10+に対応、次世代ゲームも遅延なく楽しめる最新規格対応のHDMI端子
- お好みのコンテンツや設定をワンタッチで呼び出せる「シーン」機能

さらに詳しい情報については、  
各モデルの製品サイトをご覧ください。



RX500A



RX300A

\*1 RX300Aはバーチャル再生。Dolby Atmos®のみ対応。

\*2 RX500Aのみ。

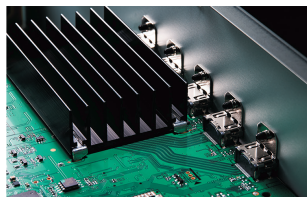
## 「Dolby Atmos®」&「DTS:X®」再生に対応\*1 「Speaker Virtualization」を搭載

ヤマハは、1980年代から音場の高さ方向を含めた立体的な音場表現に着目し、長年にわたりリアルな再現の可能性を追求してきました。「Speaker Virtualization」を搭載した本モデルでは、その知見を活かすことで、ハイトスピーカーを設置していない5.1ch、7.1chのシステム構成でも、高さを含むあらゆる方向から音が感じられる没入感の高い音場再現を叶えます。さらにRX500AはリアルDolby Atmos®再生に対応しているため、3次元立体的な音場のよりリアルな包囲感やシームレスな移動感をお楽しみいただけます。



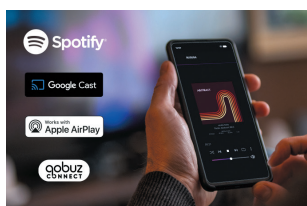
## ディスクリート構成のパワーアンプ採用。 安定性と信頼性を追求した高音質・高画質設計

本モデルは、ヤマハの40年にわたるホームシアター機器、AVレシーバー開発の技術や知見を投入。ディスクリート構成のパワーアンプを採用したうえ、過酷な使用環境においても安定したパフォーマンスを発揮できるよう映像基板には大型ヒートシンクを搭載。熱を効率的にコントロールし、繊細なDSP回路やHDMI回路をしっかりと保護します。さらにコンポーネントの配置や信号経路を緻密に最適化し、音の基本性能を高めています。



## 「Qobuz」\*2 「Spotify」\*3 に対応した充実のネットワーク機能

RX500Aはネットワーク機能を搭載し、最大192kHz/24bitのハイレゾ音源が試聴できる「Qobuz」(コバズ)など最新の音楽配信サービスを楽しむことができます。さらに「Spotify Connect」\*4や「Qobuz Connect」\*4機能を使ってスマートフォンやタブレットなどの端末から高音質な試聴体験を実現します。他にも、Google CastやAirPlay2を使ってスマートフォンの音楽をAVレシーバーに飛ばして手軽に再生することが可能です。



\*1 RX300Aはバーチャル再生。Dolby Atmos®のみ対応。 \*2 Qobuzの利用には、有料アカウントへの登録が必要です。 \*3 Spotifyのご利用にはアカウントの登録が必要です。また一部サービスには有料のアカウント登録が必要です。 \*4 Spotify Connect、Qobuz Connectの利用には、それぞれのアプリ(無料)のインストールが必要です。 \*5 RX500Aのみ。

### 【主な仕様】

〈RX500A〉 ● 定格出力(20Hz-20kHz, 2ch 駆動) : 75W/ch (6Ω, 0.09% THD) ● 実用最大出力(JEITA, 1kHz, 1ch 駆動) : 145W/ch (6Ω, 10% THD) ● 内蔵パワーアンプ数 : 7 ● 音声入力端子 : 〈アナログ〉2系統 : ステレオRCA 2、〈デジタル〉2系統 : 光 1、同軸 1、〈その他〉2系統 : USB 1、ネットワーク 1 ● 音声出力端子 : 〈スピーカー出力〉7ch、〈PRE OUT〉サブウーファー(MONO)×2、〈その他〉ヘッドホン 1 ● HDMI 端子 : 4 入力 / 1 出力 ● 消費電力 : 260W ● 待機時消費電力 : 0.3W(HDMIコントロール/スタンバイスルー/ネットワークスタンバイ/Bluetooth®スタンバイ オフ時) ● 外形寸法(幅×高さ×奥行) : 434×157×319 mm ● 質量 : 8.0kg  
 〈RX300A〉 ● 定格出力(20Hz-20kHz, 2ch 駆動) : 70W/ch (6Ω, 0.09% THD) ● 実用最大出力(JEITA, 1kHz, 1ch 駆動) : 145W/ch (6Ω, 10% THD) ● 内蔵パワーアンプ数 : 5 ● 音声入力端子 : 〈アナログ〉2系統 : ステレオRCA 2、〈デジタル〉2系統 : 光 1、同軸 1、〈その他〉1系統 : USB 1 ● 音声出力端子 : 〈スピーカー出力〉5ch、〈PRE OUT〉サブウーファー(MONO)×2、〈その他〉ヘッドホン 1 ● HDMI 端子 : 4 入力 / 1 出力 ● 消費電力 : 260W ● 待機時消費電力 : 0.3W(HDMIコントロール/スタンバイスルー/Bluetooth®スタンバイ オフ時) ● 外形寸法(幅×高さ×奥行) : 434×157×319 mm ● 質量 : 7.6kg

## 注意 ご使用の際は、取扱説明書の注意事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●Wi-Fi製品、Bluetooth®対応製品が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有する周波数帯です。他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断されることがあります。●規格および仕様は、改良の際に予告なく変更することがあります。●本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年です。●保証書はお買上げ販売店で所定の事項が記入されたものをお受け取りください。●掲載製品の色調は印刷のため実物と異なる場合があります。●文中の商品名、社名等はヤマハ株式会社や各社の商標または登録商標です。



### お客様コミュニケーションセンター【オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口】

フリーダイヤル/0120-135-808 携帯電話、IP電話からは 050-3852-4089

月曜日～金曜日 10:00～12:00 13:00～17:00 (祝日、センター指定休日を除く)

ウェブサイト <https://jp.yamaha.com/support/>

[ヤマハ ホームシアター・オーディオ製品サイト] <https://jp.yamaha.com/av/>

ホームシアターとオーディオ製品の最新情報をお届けしています。

## 理想の音響空間を手軽にセッティングできる 「ルームコレクション」機能

付属の専用マイクを使用して、各スピーカーから視聴ポイントまでの距離や総合的な周波数特性など室内の音響特性を計測し、お使いになる部屋に合わせて音場・音質を自動的に補正する「ルームコレクション」機能を搭載。さらにフロントスピーカーとサラウンドスピーカーのクロスオーバー個別設定や、位相補正機能により音の定位感を飛躍的に向上。まるでプロがセッティングしたような理想のシアター空間を手軽に構築することができ、映像の世界に心ゆくまで没入できる上質なホームシアター体験を叶えます。



## クラスを超えた制振性能、剛性を実現した アンチレゾナンステクノロジー〈5番目の脚〉

RX500A、RX300Aはエントリーモデルでありながら、ヤマハのハイエンドAVレシーバー AVENTAGE (アベンタージュ) に搭載されているアンチレゾナンステクノロジー(Anti Resonance Technology) 思想に基づいた〈5番目の脚〉を本体の中央に採用しています。外側の4つの脚と連動してトランスなどに起因する内部振動を低減し、力強い低域表現と音像がさらに近くに感じられるフォーカスの合ったサウンドを実現しました。



## Dolby Vision、HDR10+など、最新規格対応のHDMI端子

8k/60Hzや4k/120Hzパススルー、4Kアップスケーリングに対応したHDMI端子(4入力/1出力)を搭載。さらにDolby Vision、HDR10+にも対応しているので配信映画や最新のゲームなども、作品の世界観をありのままに再現します。またALLMやVRRといった次世代ゲーム規格もサポートし、遅延のないゲームプレイを叶えます。

## その他の機能

- ボリューム調整などがスマートにおこなえる操作アプリ「Audio Connect」\*5
- 2つのデバイスを登録できるマルチポイント接続対応のBluetooth®機能
- コンテンツに合わせて最適な音場・音が選べる7つのサウンドモード
- 好みのコンテンツや設定をワンタッチで呼び出せる「シーン」機能